



馬宮西小だより

No. 11 令和8年3月号

2月27日 発行

住所 西区飯田新田189-2

電話 624-4041 FAX 624-2273

メールアドレス mamiyanishi@saitama-city.ed.jp

【学校教育目標】

まなぶ子・みとめあう子・やりぬく子

【みんなの合言葉】

にこにこ しっかり

心と心のつながり

校長 さか ぐち ひろ のり
坂 口 裕 範

いよいよ今年度最後の月、3月を迎えます。暦の上では春を迎え、冬が終わったかのような暖かい日が続いたと思ったら、強い北風が吹く冷え冷えとした日が続いたり、まさに「三寒四温」の言葉通りの日々となっています。そのような中、荒川堤防の菜の花が少しずつ咲き始め、春が着実に近づいていることを感じています。

さて、3月は進級・進学に向けて最後のまとめの月ですが、同時にお別れの月でもあります。3月24日に卒業を迎える12名の6年生へ在校生が感謝の思いを伝える「6年生を送る会」が、昨日2月26日に開かれました。各学年とも練習を積み重ねてきた歌やダンス、メッセージや劇、そして「なぞかけ」など、工夫を凝らした発表で6年生への感謝の気持ちを伝えました。また、6年生は合奏やダンスを披露し、在校生へのお礼の気持ちとともに「馬西のよい伝統をこれからも大切にしてほしい。」という思いも伝えてくれました。

笑いあり、涙あり、そして何よりも「心と心が通い合っている」「学年を超えて皆の仲がよい」という本校のよさがいっぱい詰まった、温かで感動的な会となりました。



皆がひとつの輪になってマツケンサンバ!

感動といえば、2月6日に開幕し、22日に閉幕した、ミラノ・コルティナ2026冬季オリンピックでしょう。17日間にわたって熱戦が繰り広げられ、日本は冬季オリンピックでは過去最多の24個ものメダルを獲得しました。日本選手の大活躍と躍進ぶりにおおいに驚かされたとともに、今回のオリンピックからもたくさんの感動と「自分も頑張るぞ」というやる気を与えてもらいました。(ただ、残念だったのは生中継で見るとは難しい時間帯で、録画やダイジェスト、インターネットなどで後から見るしかできなかったことでした…)

ここでは語り切れない程、各選手の皆さんの活躍がありました。私が最も感動を覚え、大切なことを再確認したのが「りくりゅうペアのフィギアスケート・ペア種目初の金メダル獲得」でした。特にフリーの演技は完璧かつ美しく、映像を見ていて自然と目頭が熱くなりました。確かにもともと世界選手権やグランプリファイナルなどの大きな大会で何度も優勝しており、金メダルに最も近いペアであったことは間違いありませんでした。しかし、SPでのまさかの演技失敗で5位という順位、そしてトップとの点数差を考えると、多くの人々が「オリンピックでの金メダルはさすがに難しいか…」と思ったはず。私もその1人でした…。しかしこの逆境の中、フリー世界最高得点を叩き出す圧巻の演技で大逆転!!これはドラマの世界の話ではないのかと思う程でした。ですが、よく考えればこれは「運」でも何でもなく、これまでの血のにじむような努力によって身に付けた高い技能と、何よりも「何があってもあきらめない強い強い気持ち」があったからこそ成し遂げた結果でしょう。「最後まで絶対にあきらめてはいけない」「あきらめたらそこで試合終了ですよ(漫画「スラムダンク」の名言です!)」ということに改めて感じた2人の演技でした。

さらに、2人には誰よりも深い絆、心と心の強いつながりがあったからこそ、この逆境を見事に乗り越えられたのでしょ。SP後の2人のやりとりについての新聞記事を見て、「こんなにお互いを信じあえるなんて、なんて素晴らしい…。」と心が震えました。もし、これが木原選手、三浦選手どちらかだけのシングルの出場だったら…結果はどうだったのでしょ。「お互いを信じあう心・信頼関係」この大切さも改めて強く感じた金メダルでした。

そんな思いで迎えた「6年生を送る会」。6年生と他学年との深い心のつながり、信頼関係があったからこそ、こんなに感動的な会になったのだと強く感じました。そして「子どもたち皆に金メダルをあげたい。」そんな気持ちになりました。こうした本校の子どもたちの「よさ」をこれからもずっと大切に育てていきたいと思ひます。

本年度も、本校の教育活動に様々な面で御支援・御協力いただきましたことに、心よりお礼申し上げます。お陰様で今年度、子どもたちは大きく成長することができたとともに、本校も「さいたま市一のWELL-BEING(幸せ)な学校」に更に近付くことができたと思っています。このことは、子どもたち自身の頑張りや努力の成果ではありますが、その陰には、支えてくださった保護者・地域の皆様方の励ましがあつたからこそだと思っています。本当にありがとうございました。今、6年生は卒業式に向け、様々な思いをかみしめながら1日1日を大切に過ごしています。また、他の学年の子どもたちも、1年間の総まとめに全力で取り組んでいるところです。ぜひ、子どもたちのこれまでの頑張りや努力を褒め、認めていただきますとともに、最高のゴールを迎えることができるよう、今年度の残された日々も温かく見守っていただけると嬉しいです。

では、来年度も引き続き本校教育活動への御支援・御協力を賜りますよう、何卒よろしくお願ひいたします。

3月の生活目標 1年間の成長をたしかめよう

卒業に向けて

今年度も、残すところわずかとなりました。3月の登校は6年生16日、2、3年生は17日、4、5年生なかよし1組は18日となります。2月13日からの交流給食、6年生を送る会、3月には縦割り遊びの最終回やお別れ球技会と6年生の卒業に向けた行事がたくさんあります。6年生は、これまでの小学校生活のまとめとともに後輩へ、1～5年生は様々な場面で一緒に活動してきた先輩へと、それぞれ心に残るメッセージを伝えあえる機会になっています。



バスケットクリニック開催

2月12日(木)4年～6年生を対象にバスケットボールクリニックが開催されました。舘岩少年自然の家に勤務されている竹野恵美先生をお迎えして、バスケットボールのコツを教わりました。3月4日(水)に行われるお別れ球技会に向けて各学年休み時間を使って練習に励んでいます。



第3回学校運営協議会

2月12日(木)今年度最終の会議の中で、委員の皆様から今年度についての御意見及び次年度の学校運営についての承認をいただきました。また、「地域に関心をもっている子ども」の育成に向け、来年度以降は、150周年記念式典第3部を持続可能な形での継続を目指して、保護者・地域・学校が協働連携できる準備を進めてまいります。委員の皆様にはたくさんのお力添えをいただき、ありがとうございました。

<お知らせ>

- ① 3月24日(火)の卒業証書授与式は、4、5、6年、なかよし1組で通常登校し、1～3年生は臨時休業日といたします。4、5年生、なかよし1組は式参列後11:40頃下校です。校庭での放課後遊びは13時以降をお願いします。
- ② 令和8年度の入学式は、4月8日(水)に全在校生で新入生を迎えます。当日、新2～6年生はPTAよりあかしの森のメロンパンと飲み物を軽食として提供いただく予定です。下校は13:45頃です。
- ③ 3月8日(日) 青少年育成会馬宮地区会主催
「第19回 ふれあいコンサート」
於：土屋中学校体育館13:00開場 13:30開演
本校は、今年度ビデオ出演です。14:15頃上映予定です。
- ④ 3月22日(日)12時からの「さいたま市 未来くるFM放送局」(FM87.3)で本校児童による学校紹介の放送が配信されます。ぜひお聞きください。

日	曜	3月 行事予定
1	日	
2	月	学集ソ※学校給食費納付期限(口座振替日)
3	火	集4～5年な授業参観・懇談会 生活朝会
4	水	読な集IC1～3年授業参観・懇談会 縦割り遊び お別れ球技会
5	木	計委員会
6	金	な守
7	土	※土曜チャレンジ
8	日	※ふれあいコンサート 13:00
9	月	学集カ
10	火	表彰朝会
11	水	読わ新入生小学校プレ体験
12	木	計ソクラブ
13	金	漢なIC※馬宮中学校卒業式
14	土	
15	日	
16	月	学集ソ大掃除
17	火	学
18	水	読わ
19	木	計集給食終了 卒業式予行
20	金	春分の日
21	土	
22	日	※さいたま市未来くるFM放送局放送
23	月	集ソ引率下校 お別れの会
24	火	卒業証書授与式 1～3年臨時休業日
25	水	学集
26	木	集修了式
3/27～4/7 学年末・春季休業日		
4/8	水	始業式 入学式 13:45頃下校
9	木	3時間授業 下校11:40 新1年のみ2時間授業 下校10:30頃
10	金	給食開始 新2～6年4時間 下校13:40 新1年 2時間 下校10:30頃

- 3月31日 2・3月分学校給食費納付期限(口座振替日)
- 学朝の学習(イメージロッカー等) 読読書タイム 計計算タイム
漢漢字タイム な業間縄跳び わわくわくタイム
集集団下校 ICICTサポーター来校日 カスクールカウンセラー来校日
ソスクールソーシャルワーカー来校日 守PTA下校時見守り隊

< 新年度当初授業参観並びに懇談会(予定) >

- 4月14日(火) 新5・6年、なかよし1組 (13:40～)
新1年生※懇談会のみ (10:35～)
 - 4月15日(水) 新2・3・4年 (13:40～)
- 令和8年度に向けて転出等の御予定がある場合、また、転入予定についての情報がある場合には、大至急学校までお知らせください。